



2025年度法改正（10月改正対応版）

設定ポイント集

～全事業所様 共通編～

■ 2025年10月改正対応版 設定ポイント集

1	設定ポイント集について.....	3
2	ほのぼのmore2025年10月改正対応版での対応概要.....	8
3	就労選択支援事業所の制度とシステム操作マニュアル.....	12
4	支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書の様式対応.....	27
5	生活介護栄養ケア・マネジメントの様式対応.....	30
6	救護施設個別支援計画書の様式対応.....	41
7	対応項目一覧の見方.....	46
8	2025年10月版 対応項目一覧.....	47

平素は「ほのぼの」シリーズをご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。
本書では、ほのぼのmore2025年10月改正対応版バージョンアップに伴う「システムでの運用概要」をご説明いたします。

なお、本冊子の内容は告示内容等により今後変更される場合がありますので
ご注意ください。

2025年10月以降の介護給付費、訓練等給付費請求業務を円滑に行っていた
ため、ご使用前に必ず本書をお読みくださいますようお願いいたします。

本書が皆様の法改正に伴うシステム操作の一助になれば幸いです。

【Step I】

はじめに

1 設定ポイント集について

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

重要 厚生労働省の公開情報について

本書では厚生労働省が公開している以下資料を元にして作成しています。制度情報の詳細については以下を参照してください。

■ 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202214_00009.html

■ 報酬算定構造・サービスコード表等 令和7年10月施行分

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000174644_00021.html

■ 就労選択支援について

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_56733.html

参考 Q&Aについて

システム操作の詳細はほのぼのmoreサポートページをご確認ください。ほのぼのmoreサポートページには、お問い合わせの多いご質問を文章や画像で確認するQ&Aや動画で確認できる動画集があります。

[ヘルプ]メニューの[Q&A]または弊社ホームページ (<https://www.ndsoft.jp/support-info/>) から表示することができます。

1-1 設定ポイント集の見方

■ インデックス

設定ポイント集の左側のインデックスで現在どのStepを確認しているのかがわかります。また、インデックスをクリックすると該当ページにジャンプします。

3 就労選択支援事業所の制度とシステム操作マニュアル

3-1 就労選択支援について

新たに創設された「就労選択支援」(令和7年10月1日施行)は、障がいのある方が、本人の希望や適性・能力に合った就職先や就労支援サービスを選ぶようにサポートする新たな障がい福祉サービスです。具体的には、以下のような支援が含まれます。

- 働く意欲や能力のある障害のある人が、自分自身で就労選択できるよう必要
- 就労継続支援を利用して能力が向上した人に、就労移行支援や一般就労などの機会により、障害者が自分に合った仕事を見つけやすくなり、就労の機会が

新たに創設される就労選択支援の内滑な実施

対象者	基本情報の設定等
○ 就労移行支援又は就労継続支援を利用する意向を有する者及び既に就労移行支援又は就労継続支援を利用している者	○ 就労移行支援サービス費 1,2100円/月 ○ 就労継続支援サービス費 2000円/月

基本プロセス

1. 就労移行支援又は就労継続支援を利用する意向を有する者及び既に就労移行支援又は就労継続支援を利用している者が、本人の希望や適性・能力に合った就職先や就労支援サービスを選ぶようにサポートする新たな障がい福祉サービスです。
2. 就労移行支援又は就労継続支援を利用する意向を有する者及び既に就労移行支援又は就労継続支援を利用している者が、本人の希望や適性・能力に合った就職先や就労支援サービスを選ぶようにサポートする新たな障がい福祉サービスです。
3. 就労移行支援又は就労継続支援を利用する意向を有する者及び既に就労移行支援又は就労継続支援を利用している者が、本人の希望や適性・能力に合った就職先や就労支援サービスを選ぶようにサポートする新たな障がい福祉サービスです。

本人と職員に作成したアセスメント結果を
支給決定等に対して照査

就労移行支援サービス利用
就労継続支援B型事業所
就労継続支援A型事業所
就労移行支援事業所

一時的な移行
ハローワーク等
アセスメント結果を照査して
就職先やサービス

■Q&A検索キーワード

「Q&A検索キーワード」には、関連するサポートQ&Aの検索キーワード(括弧内は管理番号)を掲載しています。
 設定ポイント集では、改正に関する設定のポイントを絞り込んで説明しているため、詳細な操作手順(通常の手順)を一部省略しています。
 詳細な操作手順については「Q&A検索キーワード」に記載のキーワードでサポートQ&Aを検索してご確認ください。

Q&A検索ワード



○○○○○○加算を算定したい(more00000)

□□□□□を登録したい(more99999)

クリックすると弊社ホームページの「サポートページログイン」画面(<https://www.ndsoft.jp/support-info/>)が表示されます。施設ID・パスワードを入力して「ほのぼのmoreサポートページ」にログインしてください。ほのぼのmore統合メニューの[サポートページ]または各システムの[ヘルプ]メニュー→[Q&A]から「ほのぼのmoreサポートページ」にログインすることもできます。
 [onlineプラットフォームポータル]画面→「サポートページログイン」からもログインすることができます。

関連するQ&Aの検索キーワードです。
 「ほのぼのmoreサポートページ」の「Q&Aを検索」欄に入力して、該当するQ&Aを検索してください。括弧内の管理番号でも検索が可能です。
 文字が青字になっている場合は、クリックすることで該当のQ&Aを開くことができます。

※事前にサポートページにログインしてからクリックしてください。

■重要、参考

「重要」には必ずご確認ください情報や注意点を、「参考」には補足となる情報を記載しています。

重要 必ず〇〇してください！

10月版バージョンアップ後、必ず○○○○〇を追加してください。

参考 □□資料について

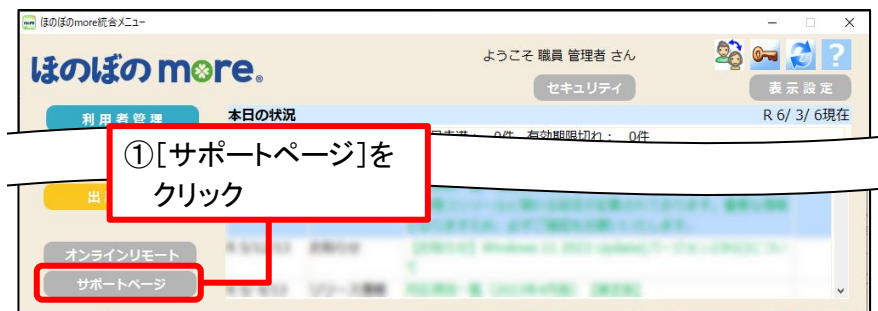
本書では□□□□資料の情報を参考に作成しています。詳しくは□□□□資料をご確認ください。

1-2 最新資料のダウンロード方法(サポートページ、お知らせ機能)

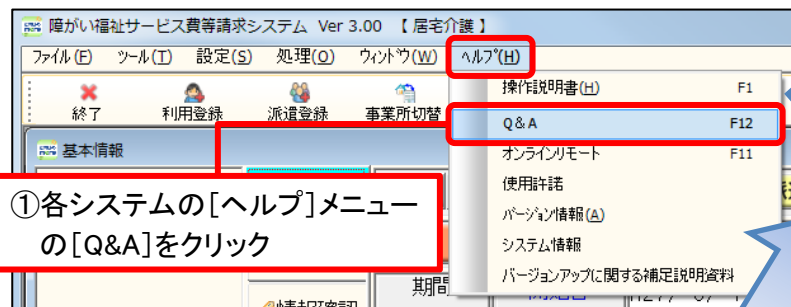
設定ポイント集や改正に関する資料などは、状況により改版される場合があります。システムから呼び出す「お知らせ」画面や、ほのぼのmoreサポートページなどをご確認いただき、最新の資料をダウンロードしてご利用ください。

■ほのぼのmoreサポートページからのダウンロード(インターネット接続必要)

[統合メニュー]

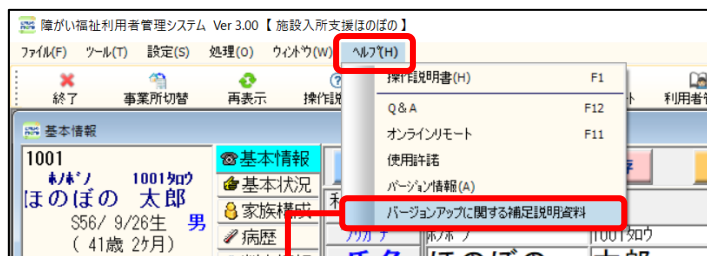


[各システム]

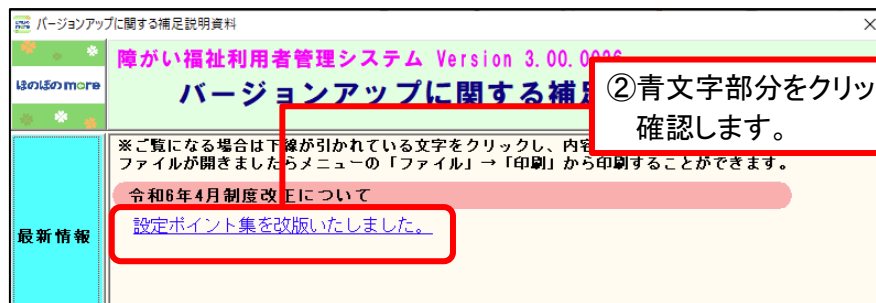
[弊社ホームページ](<https://www.ndsoft.jp/support-info/>)

■ほのぼのmoreの各システムからの参照方法

各システムの[ヘルプ]メニュー→[バージョンアップに関する補足説明資料]から画面を開いて確認します。



①[ヘルプ]メニュー→[バージョンアップに関する補足説明資料]をクリック



②青文字部分をクリックして資料を確認します。

■onlineプラットフォームポータルサイトからのダウンロード

onlineプラットフォーム環境でほのぼのmoreをご使用のお客様の場合は、[onlineプラットフォームポータル]画面→「サポートページログイン」からログインして最新資料をダウンロードしてください。



onlineプラットフォームポータル



[onlineプラットフォームポータル]画面で画面を下にスクロールし、「サポートページログイン」をクリックします。



重要

ほのぼのmore統合メニューのお知らせ機能が使用できる環境について

- ・インターネットに接続されている場合
資料の改版に伴い「お知らせ」の情報も更新されます。最新の情報をご確認ください。
- ・インターネットに接続されていない場合
弊社からバージョンアップDVDが発送された時点での情報が表示されます。発送後の改版は反映されませんのでご了承ください。

お知らせ機能でタイムリーに最新の情報を確認するには、インターネットへ接続されている環境である必要があります。インターネットに接続されていない場合はバージョンアップ時点での情報のみが表示され、最新情報へ更新されませんのでご了承ください。
※RDS(リモートデスクトップサービス)の一部でも最新情報へ更新されない環境があります。
また、onlineプラットフォーム環境の場合は一部機能が制限されます(URL 配信の無効、XPS ファイルでの表示)。

【Step II】

対応概要

2 ほのぼのmore 2025年10月改正対応版での対応概要

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

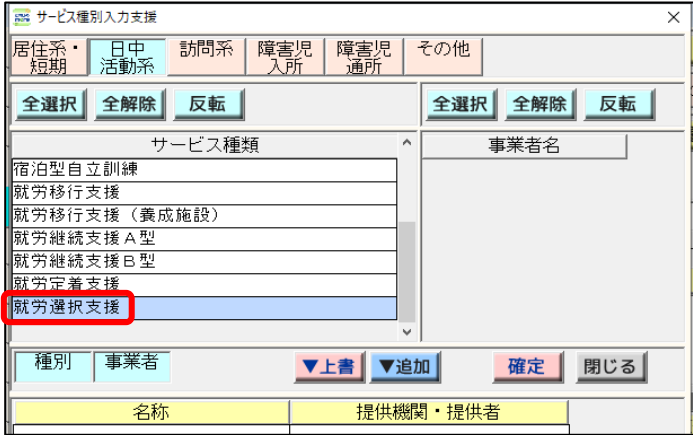

2-1 対象となるバージョンについて

ほのぼのmore2025年10月改正対応版のインストールは、2025年6月版のバージョン(Ver.3.00.0030)がインストールされていることが前提条件となります。2025年10月改正対応版インストール前までにバージョンアップを行っていただきますようお願いいたします。

項番	システム名	対象となるアップデート前の旧バージョン	アップデート後の新バージョン
1	ほのぼのmore統合メニュー	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
2	利用者管理システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
3	障がい福祉サービス費等 請求システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
4	支援記録システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
5	個別支援計画システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
6	方式別 個別支援計画システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
7	障がい福祉サービス費等 請求統合システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
8	障がい福祉 計画相談支援システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
9	精神障がい者施設向け 個別支援計画システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
10	救護施設向け 個別支援計画システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
11	障がい福祉 ヘルパー スケジュール管理システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
12	障がい福祉 本部請求システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
13	障がい福祉 栄養ケア・マネジメント システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031
14	出納管理システム	Ver.3.00.0030	Ver.3.00.0031

※対象バージョンであることをご確認の上、バージョンアップを行っていただきますようお願いいたします。

2025年障害福祉サービス等報酬改定に伴う対応において、ほのぼのmore2025年10月改正対応版でできることをまとめました。

1	対応項目概要	対象画面	補足
	<p>「就労選択支援」が新たに創設</p>	<p>[利用者管理システム]、[請求管理システム] 詳しい画面については、P.15「3-6 事業所登録」以降のシステム操作の説明をご確認ください。</p>	<p>新たに創設された「就労選択支援」について対応いたしました。</p>
2	<p>[サービス種別入力支援]画面のサービス種別に「就労選択支援」が追加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・[計画相談システム]→[申請者現状]→[基本情報]→[公的支援(障害福祉サービス、介護保険等)]ボタン→[サービス種別入力支援]画面 ・[計画相談システム]→[申請者現状]→[現在の生活]→[サービス入力]→[サービス種別]→[サービス種別入力支援]画面 ・[計画相談システム]→[計画書]→[サービス等利用計画]画面→[福祉サービス等]→[サービス種別入力支援]画面 ・[計画相談システム]→[計画書]→[週間計画表]画面→[サービス入力]→[サービス種別]→[サービス種別入力支援]画面 ・[計画相談システム]→[モニタリング]→[週間計画表]画面→[サービス入力]→[サービス種別]→[サービス種別入力支援]画面 	<p>[サービス種類]項目の選択リストに「就労選択支援」が選択できるようになりました。</p> 
3	<p>重度障害者等包括支援のサービス種別に「就労選択支援」が追加</p>	<p>[請求管理システム]→[サービス]画面</p>	<p>[サービス種別]項目の選択リストに「就労選択支援」が選択できるようになりました。</p> 

対応項目概要	対象画面	補足
4 支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書の様式対応	[計画相談システム]→[申請書]→[H24/4以降]→詳細の黄色ボタン→[申請書登録]画面	「支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書」、「支給変更申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書」の様式対応を行いました。
5 生活介護栄養ケア・マネジメントの様式対応(生活介護)	<ul style="list-style-type: none"> ・[栄養ケア・マネジメントシステム]→[ツール]メニュー→[初期設定マスタ]→[全般設定(動作)]画面 ・[栄養ケア・マネジメントシステム]→[プロセス]画面 	指定生活介護事業所において、2024年4月に新設された「栄養スクリーニング加算」、「栄養改善加算」に関する様式提示に伴い、様式対応を行いました。
6 救護施設個別支援計画書の様式対応(救護施設)	<ul style="list-style-type: none"> ・[個別支援(救護)システム]→[ツール]メニュー→[事業所の選択]→[事業所の選択]画面 ・[個別支援(救護)システム]→[支援計画]→[支援計画]画面 	全国社会福祉協議会から救護施設等における支援計画書の新様式が提示され、救護施設・更生施設における個別支援計画作成導入マニュアルの記載例に基づき新様式に対応いたしました。

【StepⅢ】

就労選択支援事業所

3 就労選択支援事業所の制度とシステム操作マニュアル

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

3-1 就労選択支援について

新たに創設された「就労選択支援」(令和7年10月1日施行)は、障がいのある方が、本人の希望や適性・能力に合った就職先や就労支援サービスを選べるようにサポートする新たな障がい福祉サービスです。具体的には、以下のような支援が含まれます。

- ・ 働く意欲や能力のある障害のある人が、自分自身で就労選択できるよう必要な支援を考えサポートする。
- ・ 就労継続支援を利用して能力が向上した人に、就労移行支援や一般就労など次のステップへ進む選択のサポートをする。

この制度により、障害者が自分に合った仕事を見つけやすくなり、就労の機会が広がることが期待されています。

新たに創設される就労選択支援の円滑な実施①

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定
(一部改定)

○ 障害者本人が就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、就労能力や適性等に合った選択を支援する就労選択支援を創設する。(令和7年10月1日施行)

対象者

○ 就労移行支援又は就労継続支援を利用する意向を有する者及び現に就労移行支援又は就労継続支援を利用している者

※ 令和7年10月以降、就労継続支援B型の利用申請前に、原則として就労選択支援を利用する。また、新たに就労継続支援A型を利用する意向がある者及び就労移行支援における標準利用期間を超えて利用する意向のある者は、支援体制の整備状況を踏まえつつ、令和9年4月以降、原則として就労選択支援を利用する。

基本報酬の設定等

- 就労選択支援サービス費 **1,210単位/日**
- 特定事業所集中減算 **200単位/日**

正当な理由なく、就労選択支援事業所において前6月間に実施したアセスメントの結果を踏まえて利用者が利用した指定就労移行支援、指定就労継続支援A型又は指定就労継続支援B型のそれぞれの提供総数のうち、同一の事業者によって提供されたものの占める割合が100分の80を超えている場合について、減算する。

支給決定期間

○ 原則 **1か月** 1か月以上の時間をかけた継続的な作業体験を行う必要がある場合は、2か月の支給決定を行う。

基本プロセス

- 短期間の生産活動等を通じて、就労に関する適性、知識及び能力の評価並びに就労に関する意向等整理(アセスメント)を実施。
- アセスメント結果の作成に当たり、利用者及び関係機関の担当者等を招集して多機関連携会議を開催し、利用者の就労に関する意向確認を行うとともに担当者等に意見を求める。
- アセスメント結果を踏まえ、必要に応じて関係機関等との連絡調整を実施。
- 協議会への参加等による地域の就労支援に係る社会資源や雇用事例等に関する情報収集、利用者への進路選択に資する情報提供を実施。

障害者本人

就労系障害福祉サービスの利用希望

計画相談支援事業所

就労選択支援事業所

① アセスメント
② ケース会議
多機関連携による
③ アセスメントシート
④ 事業者等との
連絡調整

本人と協同して作成したアセスメント結果を
支給決定等において助案

本人への情報提供等(随時)

就労系障害福祉サービス利用

就労継続支援B型事業所

就労継続支援A型事業所

就労移行支援事業所

一般就労等

ハローワーク等

アセスメント結果を踏まえて
職業指導等を実施

企業等

3

3-2 就労選択支援 対象者

就労選択支援の対象者は、以下のとおりとされています。

- ・ 新たに就労継続支援または就労移行支援を利用する意向がある障害者
- ・ すでに就労継続支援または就労移行支援を利用しており、支給決定の更新の意向がある障害者

サービス類型		新たに利用する意向がある障害者	すでに利用しており、支給決定の更新の意向がある障害者
就労継続支援B	現行の就労アセスメントの対象者(下記以外の者)	2025年10月から原則利用	希望に応じて利用
	・ 50歳に達しているものor障害基礎年金1級受給者 ・ 就労経験ありの者(就労経験があり、年齢や体力面で一般企業に雇用されることが困難になった者)	希望に応じて利用	
就労継続支援A		2027年4月から原則利用	
就労移行支援		希望に応じて利用	2027年4月から原則利用

3-3 就労選択支援 事業内容

■定員 10人以上

■従事者の人員配置／要件

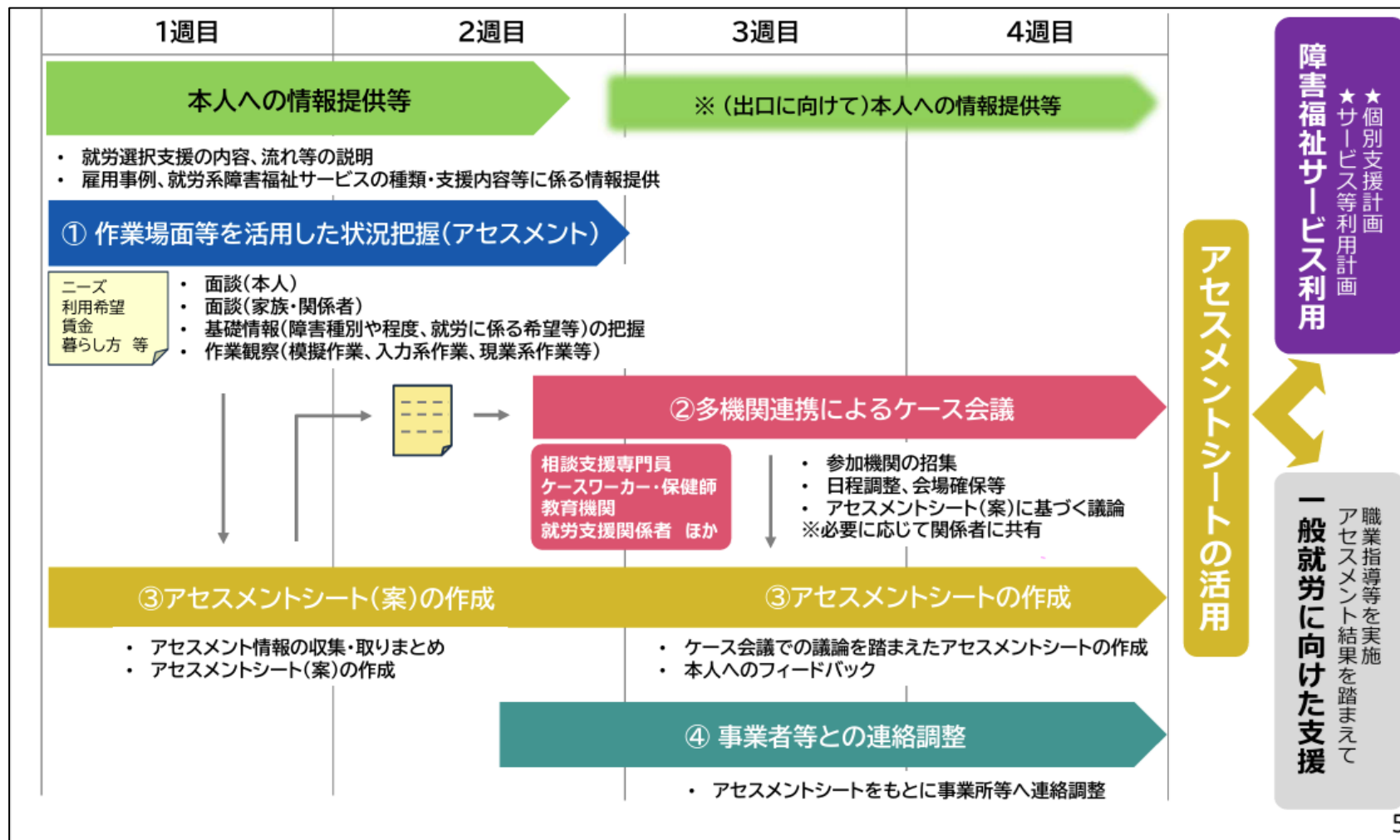
- ・ 就労選択支援員の人員配置は **15:1** 以上
- ・ 就労選択支援は短期間のサービスであることから、**個別支援計画の作成は不要、サービス管理責任者の配置は求めない。**
- ・ 就労選択支援員の要件

就労選択支援員養成研修を修了していること。

※就労選択支援員養成研修の受講要件は、障害者の就労支援に関する基礎的研修を修了していることや、障害者の就労支援分野の勤務実績が通算5年以上あること。

※経過措置として、令和9年度末までは、基礎的研修または基礎的研修と同等以上の研修の修了者を就労選択支援員とみなします。

就労選択支援の利用期間は、原則1か月です。ただし、適正の把握などで作業体験を継続的に行う必要がある場合は、再度1か月の支給決定が行われます。



出典：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_50008.html

↳資料6 就労選択支援について[PDF形式:5.8MB]

ここからは、システムの操作方法をご案内します。

3-5 就労選択支援 ほのぼのmoreの対応

「障がい福祉就労支援システム」のライセンスをお持ちの場合、2025年10月障害者総合支援法改正対応版のバージョンアップを行うことで、ご利用いただけます。

※障がい福祉就労支援システムの対応サービス

就労移行支援／就労継続支援A型／就労継続支援B型／就労定着支援／就労選択支援

3-6 事業所登録

施設マスタで就労選択支援事業所を登録します。

■ [利用者管理システム]→[ツール]メニュー→[施設マスタ]画面

①事業所を追加する施設を選択

②[新規]をクリック

③各項目を入力
[事業種別]で「就労選択支援」を選択

④[保存]をクリック

ID	事業種別	事業種別
44	就労移行支援6	就労移行支援
89	就労選択支援	就労選択支援

Q&A検索ワード



- ・新しく事業所を登録したい(日中活動系サービスの場合)(more00647)
- ・国保連や利用者への請求データを作成したい(就労系の場合)(more01589)

[事業所切替]で利用者が利用する事業所に切り替えます。該当の利用者を選択し、[利用登録]画面で開始日などを入力します。

■ [利用者管理システム]→[利用登録]画面

障がい福祉利用者管理システム Ver 3.00 【就労選択支援】

ファイル(F) ツール(T) 設定(S) 処理(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

終了 事業所切替 再表示 操作説明書 統計処理 CSV出力 フェースシート 利用者管理 相談支援 個別支援 個別身障協 個別対応レベル 個別SELFP 精

利用登録

1 伊藤 わかば
ぼかぼか 太郎
H 1 / 8 / 1 生 男
(36歳 1ヶ月)
<< R 7 / 10 >> 月 検索
表示設定

基本情報
基本状況
家族構成
病歴
判定情報
生活状況
身体状況
精神状況
生育歴
職歴
施設歴
障害手帳
療育手帳
精神手帳
年金手帳
原爆手帳
保険情報
受給者証
口座情報
利用登録
私物管理
面会

事業所略称	開始日	終了日	寮	部屋
短期入所(ほのぼの)	R 3 / 4 / 1	R 3 / 4 / 14		
就労選択支援	R 7 / 10 / 1			

新規 削除 保存 印刷 マスタ

開始日 R 7 / 10 / 1

開始時備考

終了日

終了時備考

①利用者を選択

②[新規]をクリック

③各項目を入力

④[保存]をクリック

受給者証、事業者記入欄を登録します。

■ [利用者管理システム] → [受給者証] 画面

①利用者を選択

②[新規]をクリック

③各項目を入力

④[保存]をクリック

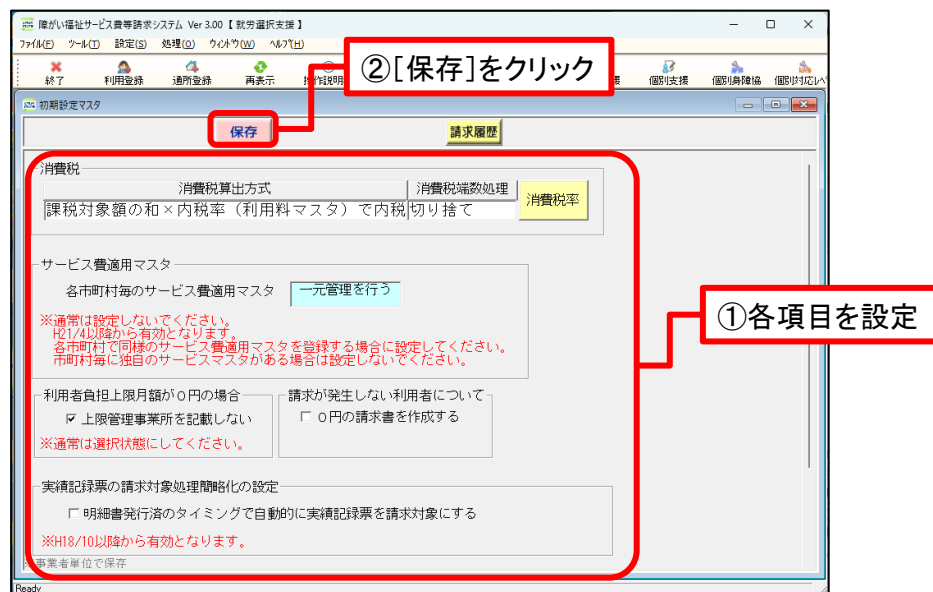
受給者証登録画面の概要:

- 利用者リスト:** 伊藤 わかば、ほかのぼり 太郎、ほかのぼり 幸子、ほかのぼり 陽子、ほかのぼり 愛子、ほかのぼり 太陽、ほかのぼり 大地、ほかのぼり 空、ほかのぼり 海、ほかのぼり 風、ほかのぼり 嵐、ほかのぼり 晴、ほかのぼり 雨、ほかのぼり 雪、ほかのぼり 112、ほかのぼり 蝶一郎、ほかのぼり 蝶二郎、ほかのぼり 蝶三郎、ほかのぼり 蝶介、ほかのぼり 蝶太、ほかのぼり 蝶太郎
- 基本情報:** 受給者証番号: 1234567890, 交付年月日: R 7/10/1
- 加算内容等:** 重度重複障害, 強度行動障害, 自活訓練 I, 遷延性意識障害, 筋萎縮性側索硬化症, 自活訓練 II, 食事加算, 精神障害者退院支援施設加算 I, 精神障害者退院支援施設加算 II, 特定日法受給者, 日中活動利用, 視覚・聴覚言語障害, 食事契約, 長期支援, 特別地域加算
- 期間:** R 7/10/1 ~ R 7/10/31 (申請中)
- 障害支援区分:** 支給日数: 1
- 相互利用:** 短期滞在日数: 0
- 利用者負担割合:** 10% (所得区分: 一般1(一般), 社会福祉法人減免, 上限額到達見込)
- 事業者記入欄:**

1	2	3	4	5	6
予備1	予備2	予備3			

[事業所切替]で利用者が利用する事業所に切り替えます。請求管理システムで請求に必要な初期設定を行います。

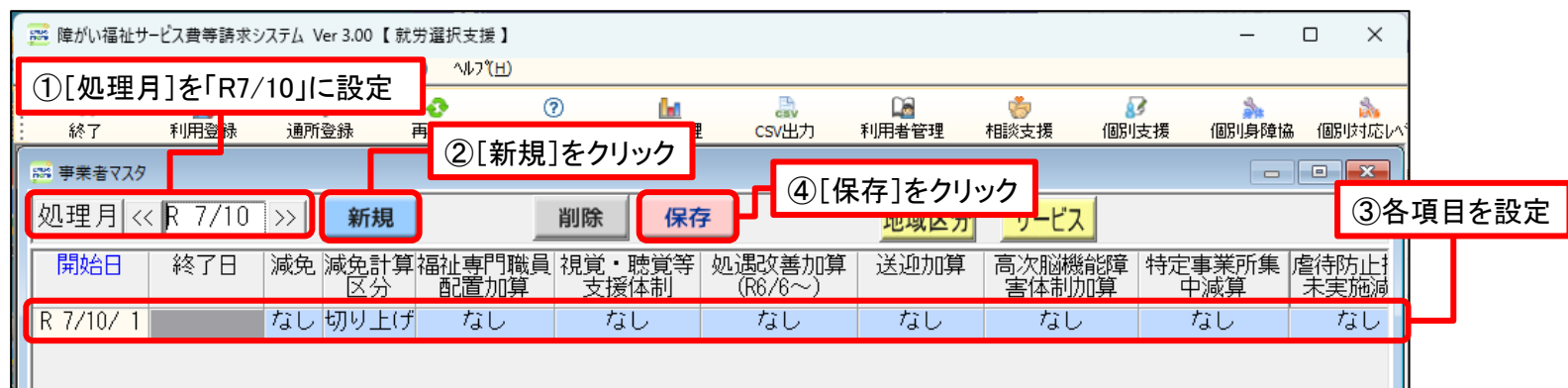
■ [請求管理システム]→[ツール]メニュー→[初期設定マスタ]画面



3-10 事業者設定マスタの設定

事業者設定マスタを設定します。

■ [請求管理システム]→[ツール]メニュー→[事業者設定マスタ]→[事業者マスタ]画面



サービスコードを取り込みます。

■ [請求管理システム]→[ツール]メニュー→[事業者設定マスタ]画面

① [終了]をクリック

② [はい]をクリック

③ サービス費の自動取込が開始

④ [OK]をクリック

サービスコード	サービス略称	国	支	国	区	分	国	区	分	市
482001	就選	1210	0	0	0	0	0	0	0	0
482001	就選身体障害未実施減算	847	0	0	0	0	0	0	0	0
482051	就選虐待防止措置未実施減算	847	0	0	0	0	0	0	0	0
482081	就選情報公表未報告減算	605	0	0	0	0	0	0	0	0
482091	就選特定事業所集中減算	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1. 利用料マスタの有効期間を設定

■ [請求管理システム]→[利用料]画面、または[月額利用]画面→[マスタ]→[利用料マスタ]画面

①[有効期間]を選択

②[新規]をクリック

③[開始年月日]などを設定

④[保存]をクリック

有効期間	開始年月日	終了年月日	消費税算出方法
R 7/10/ 1	R 7/10/ 1		課税対象項目合算後

2. 利用料項目を登録

標準の利用料項目が表示されますので、必要に応じて項目を追加します。

①追加した有効期間を選択

②[新規]をクリック

③各項目を入力

④[保存]をクリック

有効期間	項目名	単価	入力区分	自動算定	算定種別	支援記録連動 おむつマスタ	支援記録連動 間食マスタ	算定値	消費税
R 7/10/ 1	中止								
	社福法人等軽減額		利用者負担額・自費額	☑	その他			1	☐
	付費移行額		利用者負担額・自費額	☑	その他			1	☐
	援費自費額	0	利用者負担額・自費額	☑	その他			1	☐
	利用者負担 扶養	0	利用者負担額・自費額	☑	その他			1	☐
	利用者負担 本人	0	利用者負担額・自費額	☑	その他			1	☐
	月額利用	1,000	月額利用	☑	その他			1	☐

3 3-13 予定実績を登録し、算定と集計処理

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

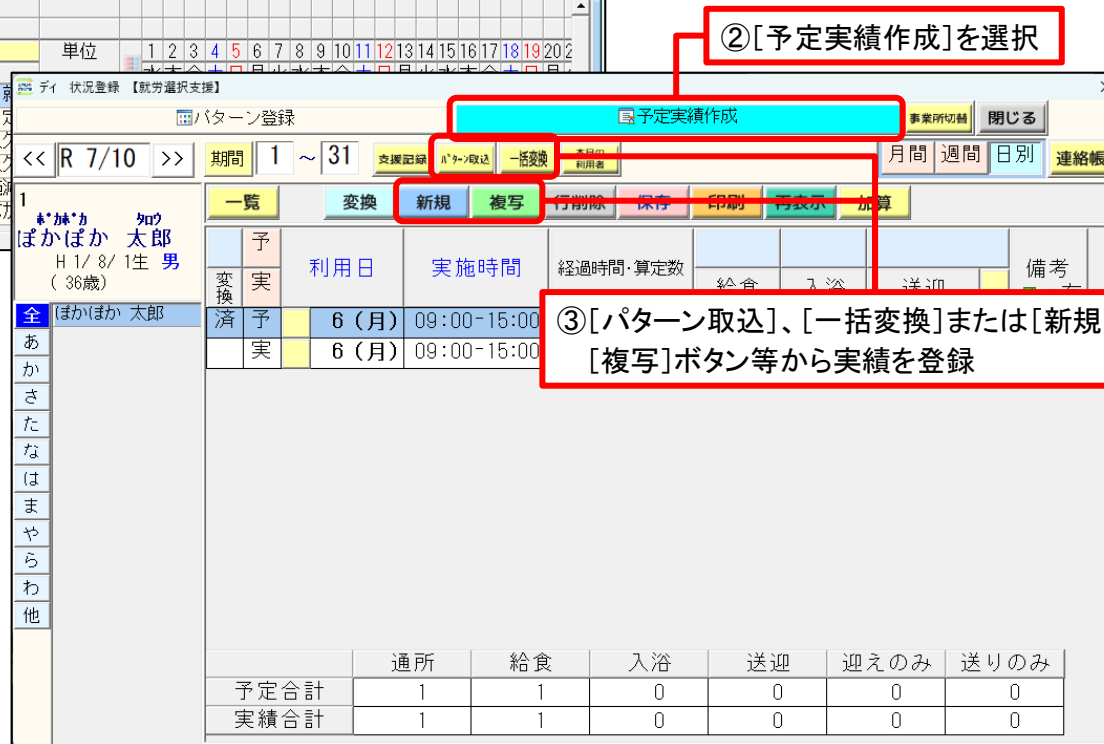
1. 予定実績を登録

■ [請求管理システム]→[サービス]画面



参考 パターン取込について

パターン登録後、パターン取込を行います。
パターン登録について詳しくは、ほのぼのmoreサポートページQ&A「通所の予定を決まった曜日・日付で作成したい(more00102)」を参照してください。



2. 算定

必要に応じて[詳細]、または[減算日]を登録し、算定を行います。

■ [請求管理システム]→[サービス]画面

① [算定]をクリック

② 利用者を選択

③ [開始]をクリック

④ 終了を確認

⑤ [閉じる]をクリック

算定が終了しました

3. 集計処理

■ [請求管理システム] → [集計収集] 画面

障害がい福祉サービス等請求システム Ver 3.00 【就労選択支援】

ファイル(F) ツール(T) 設定(S) 処理(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

終了 利用登録 通所登録 事業所切替 再表示 操作説明書 統計処理 CSV出力 利用者管理 相談支援 個別支援 個別身障協

集計収集

切替 処理月 << R 7/10 >> 外泊 入院 受給者証 実績記録

基本情報 集計 行削除 削除 保存

契約内容 利用料集計済一覧 利用者名 給付費明細集計済一覧 実績記録集計済一覧

情報確認 利用者名 番号 受給者証番号 援護者 利用者名 番号 受給者証

利用料

月額利用

サービス

集計収集

利用請求

支援請求

集計収集

期間 1 ~ 31 開始 中断 閉じる

障がい福祉サービス/各種負担額の集計は、1日～月末指定時に処理します

全 あ ぽかぽか 太郎 ③ [開始] をクリック

か さ た な は ま や ら わ 他

② 利用者を選択

④ 終了を確認

1/1

処理が終了しました

① [集計] をクリック

⑤ [閉じる] をクリック

1. 明細書を作成

■ [請求管理システム]→[支援請求]画面

① [明細書]をクリック

② [印刷]または[発行済]をクリック

印刷(P)

プレビュー(V)

オプション(O)

プリンタ設定(S)

閉じる(C)

印刷帳票名
介護給付費明細書 (H26/4改正以降)
※印刷対象はH26/4以降のデータです。 SSK1299P08

発行対象
 すべて
 選択者
 代理受領
 償還払い

請求先
 ほのほの市(政令指定都市) R 7/10

表示設定
 明細番号表示
 印刷番号順
 受給者証番号順
 氏名順
 明細番号順

明細書発行済処理

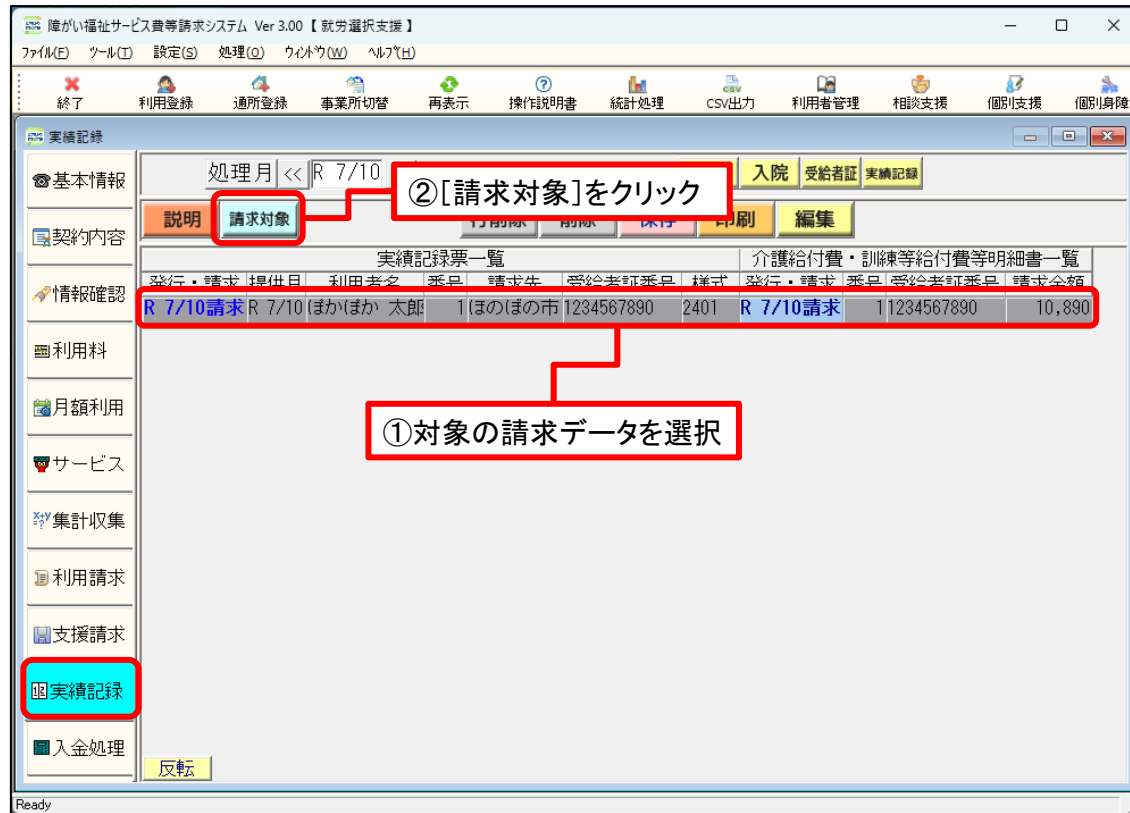
プリントジョブ
 1つにまとめる
使用するプリンタが両面印刷対応の場合、複数利用者の請求書を両面印刷できます。

※ウィンドウズの「プリンタとFAX」画面で、ご使用のプリンタの印刷方法と給紙トレイを集約印刷、両面印刷用に設定してください。印刷終了後には通常の印刷設定へと設定を戻して下さい。

H26/4以降分の明細書「確認用」印刷を行いません。
「請求提出用」の請求書・明細書は「請求統合システム」で印刷を行なってください。

2. 実績記録票を作成

■ [請求管理システム]→[実績記録]画面



参考

請求統合システムでのデータ収集について

請求処理後、請求統合システムでデータ収集以降の処理を行います。新たに請求対象の事業所を追加登録した場合には施設マスタにて事業所の適用が必要です。

国保請求データの収集については、ほのぼのmoreサポートページQ&A「[\[データ収集\]の\[収集\]で自事業所を表示させたい\(more00047\)](#)」を参照してください。

3-15 その他の機能について

記録などのその他の機能については、就労移行支援事業所と操作方法が同様です。詳しくは、基本マニュアル、ほのぼのmoreサポートページのQ&Aをご確認ください。

【StepⅣ】

様式対応

4 支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書の様式対応

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

以下2つの様式に対応いたしました。

- 対象事業種別：計画相談支援、地域相談支援（地域移行支援）、地域相談支援（地域定着支援）、障害児相談支援
- 対応様式：申請書：支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書、支給変更申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書

4-1 申請書の登録

申請書を登録します。

- [計画相談システム] → [申請書] → [H24/4以降] → 詳細の黄色ボタン → [申請書登録]画面

① [新規] ボタンをクリック

② 申請書で以下のいずれかを選択します。

- ・(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費)支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書
- ・(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費)支給変更申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書

③ 黄色ボタンをクリック

④ 各項目を入力

⑤ [保存] をクリック

区分	サービスの種類	申請に係る具体的内容
介護給付費	訓練等給付費	
居宅介護	就労定着支援	
重度訪問介護	自立生活援助	

「支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書」、「支給変更申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書」を印刷します。印刷方法は従来どおりです。

■ [計画相談システム] → [申請書] → 詳細の黄色ボタン → [申請書登録]画面 → [印刷]ボタン → [印刷設定]画面

The screenshot shows the '申請書登録画面' (Application Registration Screen) with a red box around the '印刷' (Print) button, labeled '① [印刷]をクリック' (Click [Print]).

The '印刷設定' (Printing Settings) window is open, showing a dropdown menu for '印刷帳票名' (Print Form Name) with the selected option '[R7年度以降]支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書' (Application for payment of benefits and reduction/exemption of user burden amount from fiscal year R7 onwards). A red box around this dropdown is labeled '② 印刷する帳票を選択' (Select the form to print). To the right of the dropdown, the '印刷' (Print) button is highlighted with a red box, labeled '③ [印刷]または[プレビュー]をクリック' (Click [Print] or [Preview]).

Other buttons in the '印刷設定' window include 'プレビュー' (Preview), 'オプション' (Options), '印刷設定' (Print Settings), and '閉じる' (Close).

At the bottom of the '印刷設定' window, the printer name is 'プリンタ機種名: CM0321P31', the paper direction is '用紙方向: 縦' (Portrait), and the paper size is '用紙サイズ: A4'.

5 生活介護栄養ケア・マネジメントの様式対応

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

指定生活介護事業所において、2024年4月に新設された「栄養スクリーニング加算」、「栄養改善加算」に関する様式提示に伴い、様式対応を行いました。「栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング」「栄養スクリーニング」の登録は、[プロセス]画面で登録します。

- 対象事業種別:生活介護
- 対応様式:栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング(別紙2)
栄養スクリーニング(別紙1)

5-1 初期設定マスタの設定

[プロセス]画面の様式を設定します。

- [栄養ケア・マネジメントシステム]→[ツール]メニュー→[初期設定マスタ]→[全般設定(動作)]画面

Q&A検索ワード



[プロセス]画面の様式を変更したい
(more01920)

事業者	全般設定(動作)	全般設定(基準値)	栄養補給量の算定	リスク判定	連携設定
入力枠のスクロールバー	表示する				
印刷帳票の敬称	変更する				
体重変化率の計算	前回測定値との比				
食事摂取基準	2020年版	2015年版			
様式	2021・2024年版	2009年版			
プロセス様式	施設入所等	生活介護			
経口計画	使用する	使用しない			

機能タブ画面変更時の全画面表示
● 計画書・経過記録・統計を全画面表示
○ 統計のみ全画面表示 ※クライアント単位で保存

ケース転記設定
○ 自動で「ケース」にチェック ● 手動でチェック ※クライアント単位で保存

「記録者」文章転記設定

①[様式]で「2021・2024年版」を選択します。
初期値はバージョンアップ前に設定している様式が選択されます。
・「2009年版」を選択していた場合→「2009年版」が選択されます。
・「2021年版」を選択していた場合→「2021・2024年版」が選択されます。

②[プロセス様式]で「生活介護」を選択します。
[様式]で「2021・2024年版」を選択した場合、「生活介護」を選択することができます。
※「施設入所等」を選択した場合、バージョンアップ前の「2021年版」様式が表示されます。

1. 栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングの登録

栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングを登録します。

※[初期設定マスタ]画面で[様式]を「2021・2024年版」、[プロセス様式]を「生活介護」に設定している場合、2024年版様式の項目の登録が可能です。

■ [栄養ケア・マネジメントシステム]→[プロセス]画面

①[新規計画]をクリック

②[作成日]などを入力

③タブを切り替えて各項目を入力

④[保存]をクリック

作成日		前回: R 7/ 8/ 1	今回: R 7/10/ 1
食事摂取量リスク ※	低	76~100%	76~100%
	中	75%以下	75%以下
	高		
食生活状況等			
食事摂取量 (割合)	良	不良	100%
・主食の摂取量 (割合)	良	不良	100%
・主菜の摂取量 (割合)	良	不良	100%
・副菜の摂取量 (割合)	良	不良	100%
・その他 (補助食品など)	良	不良	100%

■ [栄養ケア・マネジメントシステム] → [プロセス] → [栄養状態リスク] 画面



■ 2024年版の変更点

No.	項目名	注意・補足事項
1	BMI	利用者の年齢によらず初期値「BMI」で設定されます。必要に応じて黄色ボタン、またはドロップダウンリストから修正してください。 ※2024年版(生活介護様式)以外の場合、作成日時点での年齢より肥満度の指標が設定されます。

■ [栄養ケア・マネジメントシステム] → [プロセス] → [課題・評価] 画面



■ 2024年版の変更点

No.	項目名	登録方法
1	サービス継続の必要性	「無」「有」から選択します。
2	GLIM基準による評価	「低栄養非該当」、「低栄養」の「中等度」「重度」から選択します。

2. 栄養スクリーニングの登録

栄養スクリーニングを登録します。[プロセス]画面の[スクリーニング様式]ボタンから表示される[スクリーニング様式]画面で登録します。

※[初期設定マスタ]画面で[様式]を「2021・2024年版」、[プロセス様式]を「生活介護」に設定している場合、[スクリーニング様式]ボタンが表示されます。

■ [プロセス]→[スクリーニング様式]ボタン→[スクリーニング様式]画面(1)

■ 入力ポイント

No.	項目名	注意・補足事項
1	障害支援区分	[プロセス]→[基本情報]画面の「障害支援区分」と連動します。
	主障害	[プロセス]→[基本情報]画面の「主障害」と連動します。
	主障害の原因疾患	[プロセス]→[基本情報]画面の「主障害の原因疾患」と連動します。
	併存症	[プロセス]→[基本情報]画面の「併存症」と連動します。
	特記事項	[プロセス]→[基本情報]画面の「特記事項」と連動します。

■[プロセス]→[スクリーニング様式]ボタン→[スクリーニング様式]画面(2)

参考

支援記録システムで登録したデータを取り込みたい場合

[身体計測]ボタンから、栄養状態リスクの「身長(cm)」「体重(kg)」「(体重測定日)」「肥満度」を支援記録システムの[身体計測]画面で登録した情報からも登録することができます。

[身体計測]→[身体計測からの取込み]画面で履歴を選択してください。

■入力ポイント

No.	項目名	注意・補足事項
2	身長(cm)	[プロセス]→[栄養状態リスク]画面「身長(cm)」と連動します。 作成日時点で最新の身体計測情報の身長が初期値で表示されます。 ※身長が未登録の場合は、データが設定されている最新の履歴より取得し、最新の履歴から取得できなければ前回履歴を取得します。
	体重(kg)	[プロセス]→[栄養状態リスク]画面「体重(kg)」と連動します。 作成日時点で最新の身体計測情報の体重が初期値で表示されます。 ※最新の履歴から取得できなければ前回履歴を取得します。
	(体重測定日)	[プロセス]→[栄養状態リスク]画面「(体重測定日)」と連動します。 体重とセットで取得されます。 ※身体計測の最新履歴、最新の履歴から取得できなければ前回履歴を取得します。
	肥満度	[プロセス]→[栄養状態リスク]画面「肥満度」と連動します。 利用者の年齢によらず初期値「BMI」で設定されます。必要に応じて黄色ボタン、またはドロップダウンリストから修正してください。 肥満度区分に応じて計算されます。 ※身長・体重等はプロセス履歴の設定値で計算
	肥満度(有無)(*)	肥満度(BMI)の入力がある場合は、「有」が選択されます。「無」の選択は手動選択になります。
	直近1~6か月間における3%以上の体重変化(*)	[取込]→[直近1~6か月間における3%以上の体重変化]画面から登録することができます。
	直近6か月間における2~3kg以上の体重減少(*)	[取込]→[直近6か月間における2~3kg以上の体重減少]画面から登録することができます。

(*) : スクリーニング様式で使用する新規項目
「肥満度」については「無」「有」が新規項目

■[プロセス]→[スクリーニング様式]ボタン→[スクリーニング様式]画面(3)

スクリーニング 様式				
作成日		R 7/10/1	保存 印刷 再表示 閉じる	
栄養状態 リスク	身長 (cm)	166.8	身体計測	
	体重 (kg)	73		
	(体重測定日)	R 7/ 9/25		
	肥満度	BMI		
		無 有	26.2	
	直近1~6か月間における 3%以上の体重変化	無 有	3kg/ 3か月	取込
直近6か月間における 2~3kg以上の体重減少	無 有	kg/ 6か月	取込	
	血清アルブミン値 (g/dl) 3.5g/dl未満	無 有	4.5 検査	
食生活 状況等	食事摂取量 75%以下	無 有 91%	摂取量	
多職種 の課題	特記事項 (医師、管理栄養士等への 連携の必要性等)			

■入力ポイント

No.	項目名	注意・補足事項
3	血清アルブミン値 (g/dl) 3.5g/dl未満	[プロセス]→[栄養状態リスク]画面の「血清アルブミン値 (g/dl)」と連動します。 作成日時点で最新の検査情報が初期値で表示されます。 ※最新の履歴から取得できなければ前回履歴を取得します。 [検査]から支援記録システムの[検査]画面で登録した作成日以前の最新検査データも取り込むことができます。
	血清アルブミン値 (g/dl) 3.5g/dl未満 (有無)	血清アルブミン値 (g/dl) 3.5g/dl未満の入力がある場合は、「有」が選択されます。 「無」の選択は手動選択になります。
4	食事摂取量75%以下	[プロセス]→[食生活状況]画面の「食事摂取量(割合)」と連動します。 黄色ボタンから手入力、または[摂取量]から支援記録システムの[食事]画面で登録した情報を取り込むこともできます。 支援記録システムの初期設定マスタの設定の登録値について、栄養連携設定の喫食率取込の計算方法で計算されます。
	食事摂取量75%以下(有無)(*)	食事摂取量の入力がある場合は、「有」が選択されます。 「無」の選択は手動選択になります。
5	特記事項(医師、管理栄養士等への連携の必要性等)	[プロセス]→[多職種の課題]画面の「特記事項」と連動します。 黄色ボタンをクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。

(*) :スクリーニング様式で使用する新規項目

参考 栄養状態リスク「体重変化」、「体重減少」の取り込みについて

[プロセス]→[スクリーニング様式]画面の「直近1～6か月間における3%以上の体重変化」、「直近6か月間における2～3kg以上の体重減少」について、[取込]ボタン→体重変化取込み画面、体重減少取込み画面から「(体重測定日)」に対する体重変化、体重減少の履歴を取り込むことができます。体重変化取込み画面、体重減少取込み画面に表示される履歴は、[プロセス]画面で登録した履歴が表示されます。また、体重変化、体重減少がある場合は「有」が選択されます。

スクリーニング 様式

作成日 R 7/10/1 保存 印刷 再表示 閉じる

栄養状態 リスク	身長 (cm)		166.8	身体計測
	体重 (kg)		73	
	(体重測定日)		R 7/ 9/25	
	肥満度	EM		
		無 有	26.2	
直近1～6か月間における 3%以上の体重変化	無 有			取込
		3 kg/	3か月	
直近6か月間における 2～3kg以上の体重減少	無 有			取込
		kg/	6か月	
血清アルブミン値 (g/dl) 3.5g/dl未満	無 有			検査
			4.5	
食生活 状況等	食事摂取量 75%以下	無 有		摂取量
			81%	
多職種 の課題	特記事項 (医師、管理栄養士等への 連携の必要性等)			

■体重変化取込み

直近1～6か月間における3%以上の体重変化取込み

体重測定日 R 7/ 9/25 体重 73 kg 確定 閉じる

作成日	体重測定日	月数	体重 (kg)	体重変化率 (%)	増	減
R 7/ 8/ 1	R 7/ 7/24	3か月間	70	4.3	●	
R 7/ 5/ 1	R 7/ 5/23	5か月間	69.8	4.6	●	

■体重減少取込み

直近6か月間における2～3kg以上の体重減少取込み

体重測定日 R 7/ 8/ 1 体重 50.7 kg 確定 閉じる

作成日	体重測定日	月数	体重 (kg)	体重変化 (kg)	増	減
R 7/ 7/ 1	R 7/ 7/ 2	1か月間	56	5.3		●
R 7/ 5/ 4	R 7/ 5/ 1	4か月間	55.5	4.8		●
R 7/ 4/ 4	R 7/ 4/ 1	5か月間	54	3.3		●
R 7/ 2/ 4	R 7/ 2/ 2	6か月間	55.8	5.1		●

②[確定]を
クリック

①履歴を選択

参考 複写について

バージョンアップ前に2021年版(施設入所等)様式で作成していたデータを2024年版(生活介護)様式の[プロセス]画面と[スクリーニング様式]画面へ複写することができます。
 複写の操作方法は従来どおり、[プロセス]画面→[複写]ボタン→[プロセスの複写]画面から行います。各画面ごと(基本情報、栄養状態リスク、食生活状況等、多職種の課題、課題・評価)で複写、またはすべての画面を複写したい場合は[複数]タブから複写を行うことができます。
 [スクリーニング様式]画面に[複写]ボタンがないため、[スクリーニング様式]画面への複写は、[プロセス]画面で複写を行うと同時に[スクリーニング様式]画面への複写が行われます。
 ただし、以下の項目は、2024年版(生活介護)様式で新たに追加された項目のため、複写されません。

Q&A検索ワード



- ・[プロセス]画面を複写したい(more01921)
- ・[スクリーニング様式]を複写したい(more01922)

■新規項目のため複写されない項目

[プロセス]画面	項目	[スクリーニング様式]画面	項目
課題・評価	サービス継続の必要性の有無	栄養状態リスク	BMI(肥満度)の有無
	GLIM基準による評価		直近1～6か月間における3%以上の体重変化の有無
	GLIM基準による評価(低栄養)		直近1～6か月間における3%以上の体重変化(kg)
	直近1～6か月間における3%以上の体重変化(月)		
	直近6か月間における2～3kg以上の体重減少の有無		
	直近6か月間における2～3kg以上の体重減少(kg)		
	食生活状況等	食事摂取量(割合)の有無	

※2024年版(生活介護)様式を2021年版(施設入所等)様式へ複写することができます。

※2024年版(生活介護)様式を2009年版へ、2021年版を2009年版へ、2009年版を2021年版と2024年版へ複写することはできません。

「栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング」、または「栄養スクリーニング」を印刷します。印刷方法は従来どおりです。

■ [栄養ケア・マネジメントシステム] → [プロセス] → [印刷] ボタン → [印刷設定] 画面

① [印刷] をクリック

② 印刷する帳票を選択

③ 印刷する利用者を選択

④ 履歴を選択

⑤ [印刷] または [プレビュー] をクリック

印刷帳票名

栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング
栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング
栄養スクリーニング

利用者名

利用者名	作成日	作成者	スクリーニング	アセスメント	モニタリング
ほのほの 太郎	R 7/10/ 1	職員 管理者	●		
ほのほの 一郎	R 7/ 9/ 1 ~ R 7/10/31				
ほのほの 二郎	R 7/ 8/ 1	職員 管理者	●		
ほのほの 三郎	R 7/ 7/ 1	職員 管理者	●		
ほのほの 四郎					
ほのほの 五郎					
ほのほの 花子					
ほのほの 幸子					
ほのほの 陽子					
ほのほの 愛子					
ほのほの 如月					
合計	20人				

印刷オプション

- 敬称を変更する (殿)
- 家族構成とキーパーソンの先頭に「本人-」を印字する
- 記入用シートを印刷する
- 前回履歴を印刷する 1回分
- 優先順位を印刷する
- 注釈を印刷する
- リスク判定の基準を印刷する 知的/身体

用紙方向: 縦 用紙サイズ: A4

【帳票レイアウト】

■栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング

生活介護ほのぼの
栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリング

記入者氏名 _____ 作成年月日 _____ 年 月 日

(ふりがな) _____ 氏名 _____ 性別 男 女 障害支援区分 1 2 3 4 5 6 その他()

生年月日 _____ 併存症 糖尿病 腎疾患 タウン症候群 脳性まひ てんかん 脂質異常症 高血圧 その他()

主障害 知的障害 身体障害 精神障害 難病 その他()

主障害の原因疾患 頸椎損傷 脳血管疾患 その他()

身体状況、栄養・食事に関する意向 _____ 医療機関とキーパーソン(支援者) _____ 本人 _____

(以下は、利用者個々の状態に応じて作成。)

実施日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
記入者名	()	()	()	()
プロセス 1)	()	()	()	()
栄養状態のリスクレベル	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
身長	cm	cm	cm	cm
体重	kg	kg	kg	kg
BMI	kg/m ²	kg/m ²	kg/m ²	kg/m ²
1) 体重変化率のリスク	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高
2) 血清アルブミン値 (g/dl)	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高

2024年版(生活介護様式)で[栄養状態リスク]の[肥満度]の登録方式により項目名、単位変更

- ・ BMI(※単位数はBMIのみ印字)
- ・ カウプ指数
- ・ 肥満度(学童期)
- ・ 肥満度(思春期)
- ・ 乳児身体発育曲線
- ・ 幼児身体発育曲線

特記事項

①身体計測等 無 有

②食生活状況等 無 有

③食行動 無 有

④身体症状 無 有

⑤その他 無 有

総合評価 改善 善傾向 改善が認められない

サービス継続の必要性 無 有

※栄養改善加算算出の場合

<参考> GLIM基準による評価

※医療機関から情報提供があった場合に記入する。

2024年版(生活介護様式)で追加された項目

- ・サービス継続の必要性
- ・GLIM基準による評価

生活介護ほのぼの

1) 必要に応じてプロセス(スクリーニング/アセスメント/モニタリング)を記入。
2) 検査値が分かる場合に記入。
3) 嚥下調整会が必要な場合は、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の嚥下調整会コード分類を記入。
4) 課題があれば「有」にチェックし、具体的な内容にもチェック。
※ 利用者の状態及び家族等の状況により、確認できない場合は空欄でもかまわない。

< 低栄養状態のリスクの判断 >

全ての項目が低リスクに該当する場合は、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。

BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個人の状態等により、低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、対象者個々の程度や状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI	知的障害 19~26未満 身体障害 16~24.5未満	やせ 19~19未満 肥満 26~30未満	やせ 15未満 肥満 30以上
体重変化率	形状なし(増減:35未満)	1か月 19~35未満 3か月 19~35未満 6か月 19~105未満	1か月 15未満 3か月 15未満 6か月 15未満
血清アルブミン値	3.4g/dl以上	3~3.9g/dl	3g/dl以下
食事摂取量	70~100%	75%以下	経腸栄養 経管栄養
栄養補給法			

2024年版(生活介護様式)で内容変更

※ 矢野和子、中山健夫: 知的障害者(児)、身体障害者(児)における健康・栄養状態における機能的な研究 - 多施設共同研究 - 厚生労働科学研究費補助金「障害者の健康状態・栄養状態の把握と効果的な支援に関する研究」平成19年度継続・分担研究報告書、2008、p167-174から抜出。

【帳票レイアウト】

■栄養スクリーニング

生活介護ほのぼの

栄養スクリーニング

記入者氏名 _____ 作成年月日 _____

(ふりがな) 氏名		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	障害支援レベル	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6
生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和			
主障害	<input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 身体障害 <input type="checkbox"/> 精神障害 <input type="checkbox"/> 難病			
主障害の原因疾患	<input type="checkbox"/> ダウン症候群 <input type="checkbox"/> 脳はまひ <input type="checkbox"/> てんかん <input type="checkbox"/> 頸椎損傷 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> その他 ()			

2024年版(生活介護様式)で追加された項目

実施日	年月日	年月日	年月日	年月日
記入者名				
身長(cm) ※1	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
体重(kg)				
BMI(kg/m ²) ※1	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
直近1～6か月間における3%以上の体重変化	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	kg/		
直近6か月間における2～3kg以上の体重減少	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	kg/6か月	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	kg/6か月
血清アルブミン値(α/d) ※2 3.5g/dl未満	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	(α/d)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	(α/d)
食事摂取量75%以下 ※3	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	(%)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	(%)
特記事項 (医師、管理栄養士等への 連絡の必要性等)				

2024年版(生活介護様式)で追加された項目

- 直近1～6か月間における3%以上の体重変化
- 直近6か月間における2～3kg以上の体重減少

2024年版(生活介護様式)で内容変更

※1 身長が測定できない場合は、空欄でも差し支えない。
 ※2 確認できない場合は、空欄でも差し支えない。
 ※3 管理栄養士・栄養士がいない事業所の場合は、参考値とする。

<参考> 栄養状態のリスク分類について

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI ***	知的障害 身体障害 18～24.5未満	やせ 15～19未満 肥満 25～30未満 やせ 11.5～14未満 肥満 24.5～28.5未満	やせ 15未満 肥満 30以上 やせ 11.5未満 肥満 28.5以上
体重変化率	変化なし (増減:3%未満)	1か月13～33%未満 3か月に3～7.5%未満 6か月に3～10%未満	1か月に33%以上 3か月に7.5%以上 6か月に10%以上
血清アルブミン値	3.6g/dl以上	3～3.6g/dl	3g/dl未満
食事摂取量	75～100%	75%以下	
栄養補給法		経腸栄養 静脈栄養	
補 注			補 注

***大和田淳子、中山雅夫、加藤謙吾等(2018)・身体障害者(児)における栄養・栄養状態における最新研究-多施設共同研究-。厚生労働省研究費助成事業「障害者の栄養状態・栄養摂取の把握と効果的な支援に関する研究」平成29年度継続・併発研究報告書、2008-p167-174から転載。

2024年版(生活介護様式)で変更

6 救護施設個別支援計画書の様式対応

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

全国社会福祉協議会から救護施設等における支援計画書の新様式が提示され、救護施設・更生施設における個別支援計画作成導入マニュアルの記載例に基づき新様式に対応いたしました。

[救護施設等における個別支援計画策定に係る広報啓発一式 | 全国社会福祉協議会](#)

■対象事業種別: 救護施設

6-1 個別支援計画書の様式設定

個別支援計画書の様式を設定します。

Q&A検索ワード



[事業所の選択]で事業所が表示されない場合の対処方法を知りたい([more01923](#))

■ [個別支援(救護)システム]→[ツール]メニュー→[事業所の選択]→[事業所の選択]画面

ID	事業所名	帳票名称 (略称)	様式	個別支援計画様式	適用
31	救護施設ほのぼの	2019年版	完成版 (2019年版)	2024年版	<input checked="" type="checkbox"/>

バージョンアップ前に支援計画書を作成している場合は、初期値が「旧版」となります。
「2024年版」を使用する場合は、「2024年版」を選択します。
※新規事業所の場合の初期値は「2024年版」です。



[支援計画]画面を複写したい(more01924)

個別支援計画書を登録します。

■ [個別支援(救護)システム]→[支援計画]→[支援計画]画面

■ 入力ポイント

No.	項目名	注意・補足事項
1	計画書No	同利用者の過去履歴がある場合、過去に付番したNo+1が自動で付番されます。
2	利用者の意向	[利用者の意向]をクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。
3	利用者のニーズ(アセスメントを基に整理した課題)	[利用者のニーズ(アセスメントを基に整理した課題)]をクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。
4	ニーズに向けた個別課題と設定理由	[ニーズに向けた個別課題と設定理由]をクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。
5	具体的な方法	[具体的な方法]をクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。
6	備考	[備考]をクリックし、[入力支援マスタ]画面から登録することができます。
7	表示順	[表示順]をクリックし、[優先順位変更:支援計画]画面から表示順を登録することができます。

参考 複写について

2019年版様式を2024年版様式へ複写できる項目は以下になります。

旧様式(2019年版)	⇒	新様式(2024年版)
総合的支援目標		総合的な支援目標
優先順位		優先順位
支援目標		支援の目標(課題に対する目標)
支援内容・方法		支援内容
モニタリングの時期の目安		モニタリングの時期
長期的支援展望		備考

※「優先順位」は、[表示順]ボタンから開く、[優先順位変更:支援計画]画面の「優先順位」に複写されます。

※新様式(2024年版)を旧様式(2019年版)へ複写することはできません。

個別支援計画書を印刷します。印刷方法は従来どおりです。

Q&A検索ワード



個別支援支援計画書を印刷したい(救護施設の場合)
(more01925)

■ [個別支援(救護)システム]→[支援計画]→[印刷]ボタン→[印刷設定]画面

① [印刷]をクリック

② 印刷する利用者を選択

③ 「2024年版」を確認

④ [印刷]または[プレビュー]をクリック

チェックを付けると、帳票に「チェック日」「チェック者」「承認欄」が印刷されます。

印刷帳票名
V 支援計画

印刷帳票ID
KKS0801P01

利用者選択 単一 複数 履歴選択 単一 複数

利用者名	記入日	記入者名	計画様式
まのぼの 太郎	R 7/10/ 1	職員 管理者	2024年版
まのぼの 一郎			
まのぼの 二郎			
まのぼの 三郎			
まのぼの 四郎			
まのぼの 五郎			
まのぼの 花子			
まのぼの 幸子			
合計		367人	

印刷オプション

記入用シートを印刷する

チェック日、チェック者を印刷する

承認欄を印刷する

承認欄の登録

印刷機種

参考 計画様式による印刷について

[支援計画]画面で表示している計画様式が、[印刷設定]画面の[計画様式]に表示されます。2024年版様式の計画書を印刷する場合は、[支援計画]画面で2024年版様式を表示、旧版様式の計画書を印刷する場合は、[支援計画]画面で旧版様式を表示した状態で[印刷]ボタンから印刷してください。

参考 承認欄の登録・印刷について

2024年版様式で承認欄を登録・印刷することができるようになりました。承認欄を印刷するには、印刷オプションの「承認欄を印刷する」にチェックを付けます。承認欄の内容を編集したい場合は、印刷オプションの[承認欄の登録]ボタン→[承認欄登録]画面から編集することができます。

【帳票レイアウト】

■ 支援計画

2019年版様式(旧様式)

令和 7年 7月 3日
救護ほの

利用者名: ほのほの 太郎
記入者名: 職員 管理者
チェック者名: 職員 一郎

記入日: 令和 7年 7月 1日
チェック日: 令和 7年 6月24日

V 支援計画

総合的支援目標
居宅生活を実現する

優先順位	支援目標	支援内容・方法	モニタリングの時期の目安	長期的支援展望
	断酒を6か月継続する	施設で実施する集団認知行動療法への参加を促す。ASWと連携し、そのコーディネートによって施設で集団認知行動療法を実施。本人に各回への参加を促す。	毎月第1週の通院日前日。意識づけを兼ねて参加状況を面談で確認。	断酒継続期間は最終的に36か月を目標とする。

[印刷設定]画面の印刷オプションにより表示、表示の切り替えが可能

2024年版様式(新様式)

令和 7年10月 1日
救護ほの

V 支援計画

チェック者名: 職員 管理者
チェック日: 令和 7年10月 1日

利用者氏名	ほのほの 太郎	生年月日	昭和56年 9月26日	計画書No	1 回目
施設名	救護施設NDほのほの	作成者名	職員 管理者	作成日	令和 7年10月 1日
利用者の意向	入所時面接における本人の希望は「居宅に戻りたい」	総合的な支援目標	AUD (アルコール使用障害) を含む心身の健康維持。地域社会と良好な関係性を築き、それを保つ。		
利用者のニーズ (アセスメントを基に整理した課題)	居宅生活を実現する。その状態を保つ。	追加された項目			
ニーズに向けた個別課題と設定理由	支援の目標 (課題に対する目標)	支援内容	具体的な方法	モニタリングの時期	備考
AUDの再発防止	断酒を6か月継続する	施設で実施する集団認知行動療法への参加を促す。	ASWと連携し、そのコーディネートによって施設で集団認知行動療法を実施。本人に各回への参加を促す。	毎月第1週の通院日前日。意識づけを兼ねて参加状況を面談で確認。	断酒継続期間は最終的に36か月を目標とする。
日常の健康管理習慣	規則正しい生活習慣を身につける。入浴や家	起床・就寝時間、食事時間を一定にする。毎日、夕食後に適度な運動を行う。	起床時、定刻に居室を訪問し声をかける。就寝時に在室を確認する。3色とも定時に食堂へ来るように促す。施設の設備を使って入浴や家事などを自ら行う機会を毎日提供する。	月例のカンファレンス前日。ケース記録と連動した記録表により実行状況を評価。	
【同意書】		上記の個別支援計画について説明を受け、これに基づいて支援が行われることに同意しました。		年 月 日	氏名 代理人氏名

[印刷設定]画面の印刷オプションにより表示、表示の切り替えが可能

【Step V】

対応項目一覧

8 2025年10月版 対応項目一覧

はじめに

対応概要

就労選択支援

様式対応

対応項目一覧

8-1 【改正】対応項目一覧 ほのぼのmore 2025年10月 Ver.3.00.0031

ほのぼのmore2025年10月改正対応版(Ver.3.00.0031)では、以下の改正対応を行いました。

※運用想定、対象事業種別になります。(お客様の運用によって異なるケースもございます)

◆ほのぼのmore 共通		対象事業所							
項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
1	就労選択支援に対応いたしました。	○	-	就選	-	-	-	-	-
◆障がい福祉利用者管理システム		対象事業所							
項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
2	就労選択支援に対応いたしました。	○	-	就選	-	-	-	-	-
◆障がい福祉サービス費等請求システム		対象事業所							
項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
3	就労選択支援に対応いたしました。	○	-	就選	-	-	-	-	-
◆障がい福祉サービス費等請求統合システム		対象事業所							
項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
4	就労選択支援に対応いたしました。	○	-	就選	-	-	-	-	-

◆障がい福祉計画相談支援システム

対象事業所

項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
5	就労選択支援に対応いたしました。	○	-	就選	-	-	-	-	-

◆障がい福祉個別支援計画(救護施設向け)システム

対象事業所

項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
6	救護施設個別支援計画書について2024年版改訂様式に対応いたしました	○	-	-	-	-	-	-	救護

◆障がい福祉栄養ケア・マネジメントシステム

対象事業所

項番	【改正】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
7	2024年に示された指定生活介護事業所等における栄養ケア・マネジメント関連様式に対応いたしました。	○	-	生活	-	-	-	-	-

8-2 【要望・改善】対応項目一覧 ほのぼのmore 2025年10月 Ver.3.00.0031

ほのぼのmore2025年10月改正対応版(Ver.3.00.0031)では、以下の要望対応を行いました。

※運用想定、対象事業種別になります。(お客様の運用によって異なるケースもございます)

◆障がい福祉サービス費等請求システム

対象事業所

項番	【要望・改善】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
1	[実績記録]ボタン→[サービス提供実績記録票]画面の集計処理において、「3人派遣かつ時間が連続しているケース」の集計仕様を実績記録票IFと合わせるように対応いたしました。		-	-	重訪	-	-	-	-

8-3 【障害】対応項目一覧 ほのぼのmore 2025年10月 Ver.3.00.0031

ほのぼのmore2025年10月改正対応版(Ver.3.00.0031)では、以下の障害対応を行いました。

※運用想定、対象事業種別になります。(お客様の運用によって異なるケースもございます)

◆障がい福祉支援記録システム

対象事業所

項番	【障害】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
1	通所系の事業所で[通所登録]ボタン等から開く[状況登録]画面において、[印刷]ボタン→[印刷設定]画面で帳票「本日の通所者」を印刷した際、サマリーが表示されずに印刷される不具合を改修いたしました。		-	○	-	-	-	○	-

◆障がい福祉サービス費等請求システム

対象事業所

項番	【障害】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
2	医療型短期入所において、[サービス]画面等→[受給者証]ボタン→[受給者証]画面の[支給決定名称]が「医療型」の利用者に栄養士配置加算、医療連携体制加算区が算定される不具合を改修いたしました。		短期	-	-	-	-	-	-
3	2018年4月以降、医療型短期入所において、[サービス]画面等→[受給者証]ボタン→[受給者証]画面の[障害区分]を「1」、[支給決定名称]を「障害者」として自動算定を行った場合、基本サービスとして「福祉短期入所I2」が算定されるように改修いたしました。		短期	-	-	-	-	-	-

項番	【障害】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
4	2024年4月以降の生活介護において、[サービス]→[詳細]ボタン→[サービス提供実績登録]→[常勤看護職員配置]画面で、[医療的ケア対応]に「○」が登録されている日付に常勤看護職員配置加算が算定されるように改修いたしました。		-	生活	-	-	-	-	-
5	[集計収集]→[集計]ボタンから集計収集を行った際に、重度訪問介護サービス提供実績記録票が不正となり、戻るになる場合がある不具合を改修いたしました。		-	-	重訪	-	-	-	-
6	[集計収集]→[集計]ボタンから集計収集を行った際に、表示するメッセージ内容が適切でない場合がある不具合を改修いたしました。		○	○	○	○	○	○	○
7	通所系の事業所で[通所]ボタン等から開く[状況登録]画面において、[印刷]ボタン→[印刷設定]画面において、帳票「本日の通所者」を印刷した際、サマリーが表示されずに印刷される不具合を改修いたしました。		-	○	-	-	-	○	-
8	重度訪問介護の[サービス]画面の割当処理において、1日の提供時間の合計が8時間以上の際、正しいサービスコードが割当されない場合がある不具合を改修いたしました。		-	-	重訪	-	-	-	-

◆障がい福祉サービス費等請求統合システム

対象事業所

項番	【障害】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
9	[データ収集]画面において、「サービス提供実績記録票収集状況」の「様式名」の名称が正しく表示されない場合がある不具合を改修いたしました。		-	就定	-	-	-	居児	自援
10	[明細書]→[明細書]ボタン→[印刷設定]画面において、印刷帳票名「サービス提供証明書」を印刷した際、帳票のタイトル名が一部誤って印刷される場合がある不具合を改修いたしました。		○	○	○	-	○	○	移動

◆障がい福祉栄養ケア・マネジメントシステム

対象事業所

項番	【障害】対応内容	設定ポイント集	居住系	日中系	訪問系	相談支援	児童入所	児童通所	その他
11	[統計]→[障害支援区分別栄養リスク]ボタン→[障害支援区分別栄養リスク]画面において、「50音」フィルタ等のタブ順が正しくない不具合を改修いたしました。 以下の画面でも同様です。 ・[統計]→[栄養リスク一覧]ボタン→[栄養リスク一覧]画面 ・[統計]→[体重グラフ]ボタン→[利用者]ボタン→[利用者選択]画面 ・[統計]→[体重グラフ]ボタン→[体重グラフ]画面※利用者・期間区分の項目		○	○	○	○	○	○	○

「ほのぼの」シリーズ
障害者総合支援法対応版 ほのぼのmore

2025年度法改正（10月改正対応版）
設定ポイント集
全事業所様 共通編

2025年 10月 初 版



発行者 NDソフトウェア株式会社

URL <https://www.ndsoft.jp/>

© 2025 ND Software Co., Ltd. All Rights Reserved.

ほのぼのmoreは、エヌ・デー ソフトウェア株式会社の登録商標です。

本書に記載されている他社の登録商標・商標はじめ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。尚、本文はじめ図表中では、登録商標マークは明記していません。

本書で掲載している画面のデータは架空のデータです。また、実際のシステムの画面と一部異なる場合があります。

本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合があります。